

# 2008 グランツーリスモ D1グランプリ 第3戦

**5/24SAT - 25SUN**

**鈴鹿サーキット 東コース**

競技区間：ダンロップコーナー～S字（左回り・逆走）

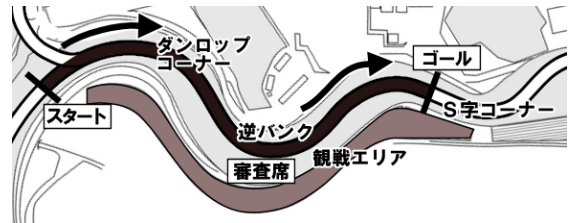
- 大会名称：2008 グランツーリスモ D1グランプリシリーズ 第3戦
- 併催：2008 D1ストリートリーガルシリーズ 第2戦
- 主催：株式会社 D1コーポレーション / 株式会社 モビリティランド

## 時速130km超からドリフト開始!

## 鈴鹿ダウンヒルを一気に駆け抜けるハイスピード、大迫力のD1グランプリ今年も見参!!



D1グランプリ中部関西地区初開催となった2006年鈴鹿ラウンド。詰めかけた大観衆は豪快なドリフトに度肝を抜かれ、2度目の開催となった昨年は華麗なテクニクに酔いしれた。そして今年も特設コースを舞台に大迫力のドリフトシーンが開催される。鈴鹿サーキットでの競技区間はダンロップコーナーからS字。つまり通常とは逆。S字から逆バンク、ダンロップコーナーへと続く登り坂を、逆回りで駆け下りてくるのだ。当然マシンスピードはアップする。昨年は時速130kmを超えるハイスピードでダンロップコーナーに侵入し、そこからドリフト開始。そのまま逆バンクに突入するのだ。鈴鹿ダウンヒルならではのハイスピード、かつ大迫力のドリフトシーンが再現されるわけだが、初開催時は時速120km超のトップスピードだったことを考えると、今年さらに速くなるのは確実。これまで見たことのないハイスピードで、豪快なドリフトシーンが展開されることになる。



## D1グランプリは土曜日が熱い!

## D1ストリートリーガルの決勝も土曜日に開催!! (予定)



D1ストリートリーガルの追走トーナメントの様子

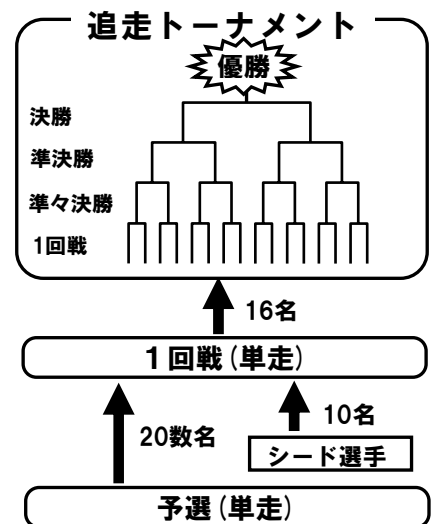
D1に参加するマシンは多彩だ。2輪駆動のみでレギュレーションに沿っていればどんな車種でもOK。人気のハチロク(レビン・トレノ)、スカイラインGT-Rをはじめ、シルビア、RX-7、フェアレディーZ、インプレッサ、ソアラなどが参加。今年にはさらにレクサス、マークII、ランサー・エボXも参戦する予定だ。競技はまず単走(単独走行)による予選が行われる。2本、または3本の走行で「角度」「スピード」「走行ライン」

「フル加速しているか」などの要素がチェックされ、得点の最も多かった1本が評価の対象となり、上位20数名と、その時点でのシリーズポイントランク上位10名の計30数名が1回戦に進む。1回戦の上位16名が進出するのが「追走トーナメント」。ここからがD1GP最大の見せ場。先行のマシンに引き離されたら負け。先行車との距離をつめ、インに入れば勝ちだ。ただし判定にはドリフトの角度や、マシンの性能差も考慮される。追走は前後の車両を入れ替えて2本行われるが、明確な勝負がつかなかった場合は延長戦に入り、どちらかがミスをするまで続けられる。手に汗握るシーンが何度も何度も繰り返されるのがD1最大の魅力だ。

また昨年初めてD1ストリートリーガルが併催イベントとして行われた。D1GPよりも改造範囲が厳しく制限されており、合法的に一般道を走行できる車両が参加できるもので、将来のトップを目指す若手がしのぎを削る。競技方法はD1GPと同じだが、こちらは土曜日に単走1回戦と優勝を決める追走トーナメントが行われる。土曜日は同時にD1GPの予選単走も行われ、まさに熱い熱い1日となる。

※今年の競技スケジュールは調整中につき、変更になる場合がございます。

金曜日	D1GP練習走行 D1SL予選(単走)
土曜日	D1GP予選(単走) D1SL1回戦(単走) ★D1SL決勝追走トーナメント!!!
日曜日	D1GP1回戦(単走) ★D1GP決勝追走トーナメント!!



## 鈴鹿2連覇を狙う末永正雄か、今年の覇者川畑真人か、王者熊久保信重か、それとも雪辱に燃えるスーパーヒーロー「のむけん」か!? 豪華メンバーが鈴鹿を駆け抜ける!!

D1ドライバーたちにとっても鈴鹿はやはり特別な場所だ。モータースポーツの聖地を制することは、シリーズを戦う上でも大きなプラスになるのだ。昨年はハイスピードなコーナリングを披露した末永正雄が通算2勝目を獲得。もちろん「鈴鹿連覇」を狙ってくる。これを阻止したいのが昨年のチャンピオン川畑真人、一昨年のチャンピオン、昨年も川畑と熾烈な争いを展開、わずかに1ポイント差で敗れた熊久保信重も当然鈴鹿Vを視野に入れている。そしてD1界のスーパーヒーロー「のむけん」こと野村謙だ。一昨年は鈴鹿で2位に泣き、シリーズも2位に終わった。昨年もシリーズ5位に終わっただけに、悲願のチャンピオン獲得に向けて、どうしても鈴鹿を獲りたいところだ。3月に鈴鹿サーキットで行われた2008年モータースポーツファン感謝デーに登場したのむけんは、一足早く豪快なドリフトを披露。並々ならぬ決意を感じたファンは多かったはずだ。はたしてどんな結末が待ち受けているのだろうか? 詰めかけたファンはスーパースターたちの競演に酔いしれることになる。



D1界のスーパーヒーロー「のむけん」こと野村謙



昨年のチャンピオン川畑真人



昨年のシリーズ2位熊久保信重



昨年の鈴鹿を制した末永正雄

## 3月25日(火) チケット販売開始!

### ●前売観戦券は枚数限定販売につき、お早めにお求めください!●

※前売観戦券(2日間通し観戦券、土曜日観戦券)は販売枚数限定となります。  
 ※前売観戦券(2日間通し観戦券、土曜日観戦券)の販売は5月23日(金)にて終了となります。  
 ※前売観戦券は販売終了日[5月23日(金)]以前に完売となる場合があります。  
 ※前売観戦券完売の際は、当日観戦券(日曜日観戦券、土曜日観戦券)の販売はございません。あらかじめご了承ください。

前売観戦券 (税込)	
	大人
土曜日観戦券 [5月24日(土)]	2,000円
2日間通し観戦券 [5月24日(土)・25日(日)]	3,800円

当日観戦券 (税込)		
	大人	高校生以下
土曜日観戦券[5月24日(土)]	2,500円	★ゆうえんち入園料
日曜日観戦券[5月25日(日)]	4,500円	★ゆうえんち入園料

※高校生以下の前売観戦券の販売はございません。当日ゆうえんち入園券をお求めください。  
 ※全席自由席となります。(指定席の販売はございません。)  
 ※観戦券にモトピアパスポートはついておりません。  
 ※大人の方はパスポートではご観戦いただけません。  
 ★ゆうえんち入園料: 中・高校生1,600円、小学生800円、幼児(3歳~未就学児)600円

鈴鹿、もてぎのチケット・グッズが同時に買える新オンラインショップ「MOBILITY STATION」オープン!  
 詳しくは <http://mls.mobilityland.co.jp/> にアクセス!

### チケットのお求めは

券種によってお取り扱いのない窓口もございます

■鈴鹿サーキットレースチケットセンター	3月25日(火)~5月23日(金)まで(販売時間 10:00~17:00)
■鈴鹿サーキット電話通信販売 ☎059-378-1100(通販専用)	3月25日(火)~5月18日(日)まで(販売時間 10:00~16:00)
■MOBILITY STATION <a href="http://mls.mobilityland.co.jp/">http://mls.mobilityland.co.jp/</a>	3月25日(火)10:00~5月19日(月)9:00まで(24時間受付)

5月23日(金)まで販売(一部販売期間が異なる店舗がございます。)

- 電子チケットぴあ ●CN プレイガイド ●ローソンチケット ●イープラス
- セブン-イレブン ●ローソン ●ファミリーマート ●サークルK・サンクス ●am/pm

※コンビニには時間帯に制約があります。※販売店によって、一部取り扱いのない券種があります。

チケットに関するお問い合わせ: 鈴鹿サーキットレースチケットセンター ☎059-378-1111(代)